

2024年1月26日
株式会社大和コンピューター

A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業の採択について

株式会社大和コンピューター（大阪本社：大阪府高槻市／東京本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 憲司、以下「大和コンピューター」）の子会社で農業事業を手掛ける株式会社ルーツ（本社：静岡県袋井市、以下「ルーツ」）は、公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構フォトンバレーセンター（所在地：静岡県浜松市、以下「フォトンバレーセンター」）の支援する「A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業」第19期プロジェクトに採択されました。

今回採択されたプロジェクト内容は、『高品質メロンの養液栽培のための、計測・分析システムの構築』であり、プロジェクトリーダーは静岡大学 情報学部 情報科学科／グリーン科学技術研究所の峰野教授になります。なお、峰野教授と大和コンピューターは、共同研究の結果、温室メロンの網目の品質を認識可能な等級判定 AI の研究開発に成功しています（[2022年9月20日プレスリリース](#)）。

フォトンバレーセンターは、中小企業の製品開発等における課題解決に向けて、案件に応じたプロジェクトチームを研究者等で結成し、光・電子技術の活用により課題解決を支援する「A-SAP 産学官金連携イノベーション推進事業」を実施しています。

ルーツは、静岡県袋井市にて、自社農業生産設備を稼働し、土を使わない養液栽培によるマスクメロンおよびトマトの栽培、栽培収量向上に向けた「統合環境制御システム」の構築など、付加価値生産性を高める取組みを多角的に行っています。

大和コンピューターは、2008年から「日本の農業を強くしたい」、「日本の食を支えたい」という想いから農業に関する活動を開始しました。大和コンピューターは、ルーツを通じて、『農業×IT』で日本の農業が抱える課題を解決していくことを目指しており、将来的にはグローバルでのスマート農業にもチャレンジして参ります。

■参考資料（A-SAP 採択ページ）

<https://www.hai.or.jp/pvc/asap/news/news-448/>

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社大和コンピューター 社長室 松宮、中村
TEL：072-676-2221